

イチオシ!

M OVIE

『オマールの壁』

ヨルダン川西岸地区のイスラエル入植地を囲み、パレスチナ人の日常生活を妨げている分離壁。パレスチナに住むパン職人の青年オマールは、監視塔からの銃弾を避けながら、壁をよじ登っては、向こう側の恋人ナディアのもとに通っていた。占領状態の続くパレスチナには、人権も自由もない。こんな毎日を変えようと仲間と共に立ち上がったオマールだが、イスラエル兵殺害容疑で捕らえられてしまう。一生とらわれの身になるか、裏切者として生きるか——。製作スタッフも撮影地も全てパレスチナの本作品。パレスチナの今を生き抜く若者たちの青春を鮮烈に描いている。



2013年／パレスチナ／1時間37分
 監督・脚本・製作：ハニ・アブ・アサド
 出演：アダム・バクリ、ワリード・ズエイター、リム・リュバニ他
 公開：4月16日(土)角川シネマ新宿、渋谷アップリンク他 全国順次公開
 配給：アップリンク

B OOK

『人生の折り返し地点で、僕は少しだけ世界を変えたいと思った。第2の人生 マラリアに挑む』

一分に一人、子どもが死んでゆく——。アフリカで蚊帳の現地製造・販売に取り組み、その中で見た光景をきっかけに、マラリア対策をライフワークに選んだ一人のビジネスマンの物語。ビジネスとしての蚊帳販売のエピソードを軸に、アフリカ社会と真っ直ぐに向き合う視線と熱い思いが込められている。



この本を
1人の方に
プレゼント
詳細は
38ページへ

水野達男 著
英治出版
1,728円(税込)

E VENT

『ワンダーリオ写真展@神戸』

いよいよ8月5日に開幕するリオデジャネイロオリンピック。ところで、リオデジャネイロってどんな場所なんだろう。そんな疑問に答えてくれる写真展が、リオの姉妹都市である神戸市で開かれる。会場には、リオの子どもたちが撮影した作品を中心に、約100点のカラー写真を展示。現地に暮らす人たちの明るいパワーや素顔、世界文化遺産に登録されている美しい町並みなど、リオの魅力を存分に感じることができる。また、これまで現地に何度も足を運んでいる写真家の永武ひかるさんによる作品も展示されるほか、臨場感あふれる映像も上映される予定だ。一足早く、オリンピックへの期待が高まるリオの雰囲気浸ってみてはいかがだろうか。

会期：4月1日(金)～5月15日(日)、7月28日(木)～8月31日(水)
 10:00～17:00(入館は16:30まで、月曜休館)
 場所：海外移住と文化の交流センター1階(神戸市中央区)
 問：ワンダーアイズプロジェクト (info@wondereyes.org)
 一般財団法人日伯協会 (078-230-2891)
 URL: www.wondereyes.org/

B OOK

『国際協力アクティブ・ラーニングワークでつかむグローバルキャリア』

「国際協力の世界で仕事をしたいが、何をしたらいいのかわからない」。そう考える人は多いだろう。本書は、援助をめぐる現状やさまざまな課題、そして解決方法を整理し、具体的なグループワーク課題などを通して考え、理解するための教科書となっている。理論から現場までを網羅した国際協力の実践入門書。この本を手元に、世界の課題について考えてみてほしい。



この本を
1人の方に
プレゼント
詳細は
38ページへ

佐原隆幸・徳永達己 著
弘文堂
1,944円(税込)